

一般社団法人 **日本福祉のまちづくり学会**

## **第16回全国大会（仙台）**

**復興（幸）とユニバーサルデザイン**  
～（東北から）福祉のまちづくりの原点を考える～

**会期：2013年8月25日（日）～27日（火）**

**会場：東北福祉大学ステーションキャンパス**

### **開催概要**

#### **■大会テーマ**

復興（幸）とユニバーサルデザイン  
～（東北から）福祉のまちづくりの原点を考える～

#### **■会期**

2013年8月25日（日）～27日（火）

#### **■会場**

東北福祉大学ステーションキャンパス

#### **■主催**

一般社団法人日本福祉のまちづくり学会（担当：東北支部）

大会長：萩野 浩基（梅檀学園 東北福祉大学 学長）

実行委員長：狩野 徹（岩手県立大学 教授）

#### **■後援**

内閣府、文部科学省、経済産業省、厚生労働省、国土交通省、宮城県、仙台市、梅檀学園 東北福祉大学

#### **■協賛団体**

株式会社オリエンタルコンサルタンツ、八千代エンジニアリング株式会社、株式会社キクテック、株式会社創童舎、特定非営利活動法人地域オウエン団♪せんだい、特定非営利活動法人ゆにふりみやぎ

#### **■広告協賛団体**

八千代エンジニアリング株式会社、防災士研修センター、株式会社キクテック

## ■大会趣旨

本全国大会のテーマは、「復興（幸）とユニバーサルデザイン」サブタイトルとして～東北から福祉のまちづくりの原点を考える～です。

仙台市は、東日本大震災からの復興に向けた新たな生活課題等を踏まえ、地域において支え合い、助け合う力（地域の福祉力）を高める取り組みの充実を目的とした復興計画を推進している地域であり、今後も人にやさしい社会を基本に、福祉や環境、あらゆる産業を基盤にして、障がい者や高齢者を含めたすべての人たちの自由な活動を支援する豊かな地域に発展すると考えます。

本大会では、多くの研究者や市民、企業関係者が研究発表を行うほか、研究討論会、展示会、シンポジウムなどにより、全国に向けて今後の福祉のまちづくりに向けた最先端の情報発信を行うことにしています。

## ■全体プログラム

日時		プログラム	
25日（日）	9:00～	受付開始	ポスター等展示
	9:45～12:15	研究発表（口頭）	
	12:15～13:15	休憩	
	13:15～16:00	市民公開シンポジウム	
	16:00～16:50	ポスターセッション	
	17:00～19:30	交流会	
26日（月）	9:30～12:15	研究発表（口頭）	ポスター等展示
	12:15～12:45	休憩	
	12:45～13:30	報告： 日本福祉のまちづくり学会の 緩やかな改革	
	13:30～13:45	休憩	
	13:45～15:30	研究討論会①②	
	15:40～17:00	見学会： 東北福祉大学エネルギーセンター 認知症介護研究・研修センター ※東北福祉大学国見ヶ丘キャンパス内	
27日（火）	10:00～12:00 （予定）	見学会：クリネックススタジアム宮城（楽天） 第3回国土交通省バリアフリー化推進功労者大臣表彰施設	

## ■参加費

- ・大会参加費

会員区分	大会参加費（※）	交流会参加費
一般会員	7,000 円	5,000 円
学生会員	2,000 円	3,000 円
非会員（一般）	10,000 円	5,000 円
非会員（学生） 証明書の呈示必要	3,000 円	3,000 円

※概要集（CD-ROM）の代金含む。見学会参加費別。

## ■研究発表プログラム

### ■市民公開シンポジウム

#### 1. 趣旨

市民公開シンポジウムでは、仙台市における復興とまちづくりの現状や被災 3 県の当事者の体験を通して復興と東北の未来を考えます。

そして、「3.11」を経験することで大きく変化しつつある「福祉のまちづくりの原点」を確認するとともに、進化させ、復旧・復興・再生の過程で、学会としての有効な役割を担うことを目指していきたいと考えています。

#### 2. プログラム

- (1) 開会 大会長挨拶 萩野 浩基 東北福祉大学
- (2) 第 1 部 基調講演 テーマ：「復興とまちづくり～仙台市の取り組みから～」  
講演者：仙台市健康福祉局長
- (3) 第 2 部 基調報告  
テーマ：「震災復興と東北の未来」  
司会：狩野 徹 岩手県立大学教授  
パネリスト：森 正義氏 JDF 宮城代表、宮城県身体障害者福祉協会会長  
白江 浩氏 NPO 法人宮城患者・家族団体連絡協議会宮城県難病相談支援センター長、  
社会福祉法人ありのまま舎 常務理事
- (4) 第 3 部 パネルディスカッション  
テーマ：「被災 3 県からの声」  
コーディネーター：阿部 一彦氏 仙台市障害者福祉協会会長、東北福祉大学教授  
パネリスト：岩手県／伊東 明美氏、黒柳 奈緒美氏 被災地障がい者センターみやこ  
宮城県／小林 和樹氏 宮城県ダウン症協会会員  
福島県／富樫 美保氏 NPO 法人 ユニバーサルデザイン・結代表
- (5) 閉会 学会長挨拶 秋山 哲男

## ■報告会 「日本福祉のまちづくり学会の緩やかな改革」

日時：8月26日（月）12:45～13:30

場所：東北福祉大学ステーションキャンパス 4階 S401 教室

### プログラム

(1) 概要

「将来計画・学術委員会・国際特別研究委員などの改革の考え方」

日本福祉のまちづくり学会長 秋山 哲男

(2) 新しい委員会の報告

「学術研究委員会と特別研究委員会」の運営方法

学術研究委員長・副会長 八藤後 猛

「国際特別研究委員」について

国際特別研究委員長・副会長 北川 博巳

(3) 将来計画の骨子案

「日本福祉のまちづくり学会将来計画について」

将来計画委員長・副会長 小山 聡子

(4) 質疑応答

## ■研究討論会

### 研究討論会① 「災害発生時の障害者の避難について」

日時：8月26日（月）13:45～15:30

場所：東北福祉大学ステーションキャンパス 4階 S400 教室

司会：永井 伸幸（宮城教育大学）

情報提供：沼尻 恵子 氏（一般財団法人 国土技術研究センター）

当事者2名

### 研究討論会② 「障害者差別解消法に関する動向」

日時：8月26日（月）13:45～15:30

場所：東北福祉大学ステーションキャンパス 4階 S401 教室

司会：北川 博巳 氏（兵庫県立福祉のまちづくり研究所）

情報提供：菊池 優幸 氏（岩手県障がい福祉課）

佐藤 克志 氏（日本女子大学）

杉山 裕信 氏（特定非営利活動法人地域オウエン団♪せんだい）

## ■見学会 1

日 時：8月26日(月) 15:40~17:00(予定)

見学施設：①東北福祉大学エネルギーセンター

②認知症介護研究・研修仙台センター

※いずれの施設も東北福祉大学国見ヶ丘第1キャンパス内

参加費：無料

### 施設概要

①東北福祉大学エネルギーセンター

NEDO(独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構)が公募を行った「新電力ネットワークシステム実証研究 品質別電力供給システム実証研究」を行うために構築された設備です。

ホームページ <http://www.tfu.ac.jp/energy/index.html>

②認知症介護研究・研修仙台センター

認知症高齢者の介護技術に関する研究・研修事業を推進し、科学的に裏付けられた認知症介護の知識、技術を全国の高齢者介護現場に普及させることを目的とし、我が国の認知症介護に関する研究・研修の中核的機関として全国3か所(東京・大府・仙台)のセンターの一つとして設置されました。

ホームページ <http://www.sendan.or.jp/contents/kenkyusho/index.html>

## ■見学会 2

日時：8月27日(火) 10:00~12:00(予定)

集合時間：9:45

集合場所：クリネックススタジアム宮城正面広場前(次ページマップ参照)

見学施設：クリネックススタジアム宮城(東北楽天ゴールデンイーグルス本拠地)

参加費：700円/人(20名以上は団体扱い) ※当日、徴集します

### 見学内容

スタジアムの見学(バリアフリーポイント等)をしながら、専属のアテンダントが施設の秘密や試合日に役立つ情報など普段知ることが出来ない豆知識をお話します。記念品や記念撮影のサービスもご用意しています。

## ■実行委員スタッフ

- ・ 大会長 萩野 浩基 (梅檀学園 東北福祉大学学長)
- ・ 実行委員長 狩野 徹 (岩手県立大学教授)
- ・ 実行委員 阿部 一彦 (東北福祉大学)
- 伊藤 清市 (特定非営利活動法人ゆにふりみやぎ)
- 及川 智 (被災地障がい者センターみやぎ)
- 岡 正彦 (東北福祉大学)
- 川村 修二 (清水建設株式会社)
- 坂上 健栄 (株式会社アイノグラフィックス)
- 末田 耕司 (財団法人宮城県肢体不自由児協会)
- 杉山 裕信 (特定非営利活動法人地域オウエン団♪せんだい)
- 富樫 美保 (特定非営利活動法人ユニバーサルデザイン・結)
- 永井 伸幸 (宮城教育大学)
- 結城 玲子 (山形ユニヴァーサル・デザイン研究会)

(五十音順)